

---

# 今日から俺は魔王になる！ ?

魔桜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

今日から俺は魔王になる！ ?

### 【Nコード】

N5112Z

### 【作者名】

魔桜

### 【あらすじ】

主人公は慟哭と失意のまま魔王という銘を享受した。魔王となつた対価として力を手に入れた。そして、失った命を糧に敵と対面する。胸中にあるのはただ 殺戮という名の原始的な衝動だけだった。

## 異界 (1) (前書き)

これは『今日から俺は魔王になる!』の続編です。

## 異界 (1)

第二幕『見覚えのある風景』

？異界？

永きに渡り栄華を誇っていた城は、ただの瓦礫の山と化していた。一撃で城を破壊した最新鋭の対魔族破壊戦闘兵器は男の手の中で高速横回転していた。男が石突きの出っ張っている箇所を地面に突くと、回転力が徐々に落ちていきやがては静止した。

男は全長二メートルを優に超えているが、携えているその武器は男の身長の上はあり、圧巻だった。

その武器は人類最古の狩猟武器である槍に類似していた。

だが、槍頭の超非金属素材部分には人間の神経のようなものが脈打っている為、無機物というより生物に近く、不気味以外の何物でもなかった。

その男は魔族殲滅部隊・一番隊隊長。作戦実行時のコードは、『零頭未完』。常に先駆けの任を勤める一番隊最強の男であり、畏怖と尊敬の念を持って語られる科学特殊戦闘部隊の幹部である十三夜の一人である。

冷徹非情の性格故に敵はおろか仲間からも恐れられ、内外共に敵が多く、『索敵必殺』の異名を持ち、男は迷いも憂いもなく眼前の敵をただ殲滅する。

そう、その筈だった。

異界 (1) (後書き)

冷凍ミカンが食べたいなあと思いながら書いた小説です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5112z/>

---

今日から俺は魔王になる！ ？

2011年12月17日11時51分発行